

第5回 定例会

新議長に石田彬良議員が就任

平成20年度一般・特別会計決算(歳出138億3,735万円)を認定

平成21年第5回那珂川町議会定例会は9月8日に開会し、会期を15日までの8日間と定め、一般質問及び議案等の審議を行いました。

今期定例会において、小川洋一議長及び大金伊一議員より議員辞職願が提出されたことから、議員辞職の許可、議長選挙を行いました。

平成20年度各会計決算については、9日の本会議において議員全員による決算審査特別委員会を設置し、10日～15日にかけて細部にわたり審査を行い、最終日15日の本会議において一般会計及び8特別会計並びに水道事業決算を認定しました。

また、財政健全化法に基づく報告のほか、人権擁護委員、監査委員、教育委員の人事案件、馬頭東部3小学校統合に伴う学校設置条例改正などの町条例改正3件、緊急経済対策に伴う一般会計ほか4会計の補正予算、工事請負契約締結などの議案が提出され、原案のとおり可決しました。

そのほか、選挙管理委員の選挙、議員派遣、請願・陳情2件、議会構成議案等の審議を行いました。

今議会の一般質問には、7名の議員が登壇しました。

就任あいさつ



いしだ あきら
石田彬良議長

9月15日の第5回那珂川町議会定例会におきまして、議長辞任に伴い、議員各位のご推挙により第4代議長に就任いたしました。身に余る光栄であり、責任の重さを痛感しています。

議会の役目は、町が執行する事務事業が適切に、しかも公平かつ効率的になされているかを監視することです。町総合振興計画や行財政改革推進計画に基づき、町民の皆様のために、よりよい町づくりができるよう、町と議会が努力していかなければなりません。

今夏に執行された衆議院議員総選挙の結果、政権が交代し、国の政策も今までは違った流れになってくるものと思われれます。当町

のように財源の多くを国・県の交付税や補助金で賄っている自治体にあつては、厳しい財政運営を強いられる可能性が高く、予断が許されない状況です。

那珂川町が誕生してから5年目に入りましたが、依然として少子高齢化の進行は止まらず、来春には東部地区の大内、谷川、大山地の3小学校が統合する予定であり、地域の中心となってきた学校が、また無くなる状況にあります。教育が終了した若年層が当町を離れていく残念な状況でもあり、町が存続していくためには、雇用の場の確保を真剣に考えていかなければなりません。

本年は、町内全域を対象としたケーブルテレビ高度化事業が完成し、今後、町民間の情報の共有化と福祉の向上に大きく寄与するものと期待しているところであり、町の振興のために議会として町民の皆様のご託にこたえられるよう、最善の努力をいたす所存ですので、皆様の尚一層のご指導、ご

鞭撻を賜りますようお願い申し上げます、就任のあいさつといたします。

議会構成

◆議員の辞職許可

定例会最終日に、小川洋一議長及び大金伊一議員より議員辞職願が提出されたことから、異議なく辞職を許可しました。

議員辞職に伴い、議員数が16名となりました。

◆議長選挙

議長の欠員に伴い、定例会最終日に議長選挙を行い、石田彬良議員が議長に当選しました。

◆議会運営委員の変更

議会運営委員会の構成を次のとおり変更しました。

委員長	川上 要一
副委員長	桑原 勇一
委員	岩村 文郎
	阿久津武之
	橋本 操
	杉本 益三

決算認定

◆平成20年度那珂川町 会計の決算認定

平成20年度各会計決算については、9月9日の本会議において、監査委員の審査意見を付けて決算認定議案が上程されました。

決算の審査にあたっては、議員全員を構成とした決算審査特別委員会（委員長 岩村文郎議員、副委員長 阿久津武之議員）を設置し、9月10日から15日にかけて執行部からの説明を受け、細部にわたり各会計決算の審査を行いました。

9月15日の本会議において、委員長から「原案のとおり認定すべきもの」との審査結果の報告を受け、反対討論3議員、賛成討論3議員の後、会計ごとに採決を行い、全ての会計の決算を認定しました。（決算内容等の詳細については、広報なかがわ10月号をご覧ください。）

会計名	予算現額	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引額	認定結果
一般会計	9,196,406,314	8,755,529,342	8,178,942,092	576,587,250	賛成多数
国民健康保険	2,045,700,000	2,115,782,362	1,989,404,104	126,378,258	賛成多数
老人保健	218,000,000	219,260,304	212,456,156	6,804,148	賛成多数
後期高齢者医療	144,100,000	143,374,295	140,560,942	2,813,353	賛成多数
介護保険	1,158,000,000	1,194,138,151	1,139,244,097	54,894,054	賛成多数
ケーブルテレビ事業	1,482,700,000	1,496,458,285	1,454,263,082	42,195,203	賛成多数
下水道事業	388,100,000	392,816,520	377,309,549	15,506,971	賛成多数
農業集落排水事業	48,346,000	48,125,213	46,907,968	1,217,245	全員賛成
簡易水道事業	311,600,000	321,120,993	298,265,121	22,855,872	賛成多数
計	14,992,952,314	14,686,605,465	13,837,353,111	849,252,354	

水道事業	予算額	収入	支出	収入支出差引額	認定結果
収益的収入及び支出	235,495,000	238,166,207	224,132,351	14,033,856	賛成多数
資本的収入及び支出	91,400,000	90,185,950	185,203,544	-95,017,594	

※資本的収支における不足額は、当年度分損益勘定留保資金、消費税及び地方消費税資本的収支調整額、建設改良積立金により補填

平成20年度各会計 歳入歳出決算の内訳

報告

◆平成20年度健全化判断比率及び資金不足比率

地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づき、監査委員の審査意見を付けて平成20年度決算に関する町の財政指数が報告されました。

項目	平成20年度決算に係る比率 %	早期健全化基準又は経営健全化基準 %
健全化判断比率	実質赤字比率	—
	連結実質赤字比率	—
	実質公債費比率	12.70
	将来負担比率	63.80
資金不足比率	水道事業	—
	下水道事業	—
	農業集落排水事業	—
	簡易水道事業	—

※「—」は赤字又は資金不足を生じていないことを示します。平成20年度決算における比率は、いずれも基準内となっています。

財政指標を公表することになりました。

指標は、財政の健全化を判断する比率と事業会計における資金不足の比率を表すもので、国の定める基準を上回る場合は、財政健全化計画や財政再生計画の策定が義務付けられます。

人事案件

◆人権擁護委員の推薦

堀江喜代美さん（白久）

12月31日に任期が満了となる岸 礼美さん（片平）の後任委員として、法務省に推薦することについて、議会の意見を求められたことから、異議なく賛同しました。

◆監査委員の選任

小沼 功一氏（再任）

11月27日に監査委員の任期が満了となるため、引き続き同氏（谷川）を監査委員として選任することについて、議会の同意を求められたことから、異議なく賛同しました。

◆教育委員会委員の任命

高田 榮順氏（小川）
平塚正一郎氏（富山）

永森正俊教育委員長（小川）及び平塚正一郎委員（富山）が11月28日に任期が満了となるため、高田氏（新任）及び平塚氏（再任）を任命することについて、議会の同意を求められたことから、異議なく賛同しました。

条例

◆国民健康保険条例の一部改正

（全員賛成 原案可決）
国の健康保険法施行令等の改正に伴い、平成21年10月1日から平成23年3月31日の間に出生された方に支給する国民健康保険の出生育児一時金の額を、暫定措置として「35万円」から「39万円」に引き上げることとしました。

また、出産一時金を町から医療機関へ直接支払う制度を創設しました。

◆町立学校の設置に関する
条例の一部改正

(賛成多数 原案可決)
大内小、谷川小、大山田小の3校を統合し、平成22年4月1日から新たに「馬頭東小学校」とすることとしました。



平成22年4月から馬頭東小となる大内小

◆町消防団員の定員、任免、
給与、服務等に関する条
例の一部改正

(全員賛成 原案可決)
町消防団員の減少に伴い、定数を現状の団員数とするため、「604人」から「549人」に改正しました。

補正予算

◆平成21年度一般会計補正
予算

(賛成多数 原案可決)
国の経済危機対策による事業を実施するための地域活性化・経済危機対策臨時交付金事業及び地域活性化・公共施設投資臨時交付金事業と国県補助事業の追加分を計上し、総額9億6,000万円の予算を増額しました。

◆平成21年度国民健康保険
特別会計補正予算

(全員賛成 原案可決)
後期高齢者支援金の確定と人間ドック利用者増に伴う費用負担分など、総額3,800万円の予算を増額しました。

◆平成21年度老人保健特別
会計補正予算

(全員賛成 原案可決)
平成20年度老人医療費支払基金交付金の清算に伴い、社会保険診療報酬支払基金への償還金を360万2千円増額しました。

◆平成21年度簡易水道事
業特別会計補正予算

(全員賛成 原案可決)
国の経済危機対策による事業を活用して、老朽管布設替えと簡易水道設備の新設・更新を行うため、総額7,665万円の予算を増額しました。

◆平成21年度水道事業会
計補正予算

(全員賛成 原案可決)
国の経済危機対策による事業を活用して、老朽管布設替え、水道設備の更新、水源調査等を行うため、総額5,639万円の予算を増額しました。

【経済危機対策事業】

国の経済危機対策により「地域活性化・経済危機対策臨時交付金」として、町に約3億2千万円が交付されるとともに、「地域活性化・公共投資臨時交付金」も交付されることから、総額9億円規模の事業が補正予算に盛り込まれました。主な事業の内容は次のとおりです。

経済危機対策事業の内容

道路の整備(町道一渡戸大鳥線ほか6路線)	約2億1,600万円
上下道の整備(水道管布設替及び水道設備更新)	約1億3,200万円
下水道の整備(合併浄化槽整備)	約1,700万円
電子地番図等の作成	約4,500万円
ケーブルテレビ使用料免除	
学校の電子黒板、デジタルテレビ等の整備	約4億1,400万円
小川中学校校舎耐震工事及び体育館新築工事	
小学校施設耐震診断	
農地有効利用支援整備(土地改良区支援)	約600万円
遊休農地解消対策	
プレミアム付商品券発行	約900万円
観光看板設置	
低公害車購入	約6,000万円
小川中学校太陽光発電施設整備	
バイオマス研究	

各会計補正予算一覧 (単位:千円)

会計名	補正前の額	補正額	計
一般会計	7,474,000	960,000	8,434,000
特別会計	国民健康保険	38,000	2,042,000
	老人保健	3,602	8,602
	簡易水道事業	76,650	241,650
計	9,648,000	1,078,252	10,726,252
会計名	補正前の予定額	補正予定額	計
水道事業会計	収益的支出	5,000	232,200
	資本的支出	51,390	196,815

契約締結

◆防災行政無線(移動系)
施設改修工事

(全員賛成 原案可決)
契約の方法
一般競争入札 4社
契約金額
3,202万5千円
契約の相手
福島県郡山市
富士テレコム(株)郡山支店

選挙

◆選挙管理委員会委員及
び補充員の選挙

町選挙管理委員会委員及び補充員の任期が11月27日に満了となることに伴い、指名推薦により選挙を行い、次の方々が当選人と決定しました。

選挙管理委員

- 平澤 照雄氏(小川)
- 屋代 正人氏(大山下郷)
- 伊藤 博康氏(浄法寺)
- 荒井 進氏(矢又)

補充員

菊池 洋介氏 (小川)

山田 廣充氏 (健武)

鈴木 文男氏 (白久)

谷口 定子さん (馬頭)

は補充順位

◆南那須地区広域行政事務

組合議会議員の選出

当町議会選出の南那須地区広域行政事務組合議会議員1名の欠員に伴い、指名推選により「杉本益三議員」を選出しました。

議員派遣

栃木県町村議会議長会主催町村議会議員研修会

派遣場所 宇都宮市

派遣日時 10月27日

派遣議員 全議員

議員行政調査

派遣場所 滋賀県愛荘町

派遣日時 11月16日

派遣日時 18日

派遣議員 全議員

請願・陳情等

◆請願

「請願書 ニコニコバス廃止に関する請願」

請願者 むつみ会保護者

代表 藤田裕之

紹介議員 福島泰夫議員

川上要一議員

橋本 操議員

杉本益三議員

審査経過

総務企画常任委員会に審査を付託(継続審査)



ニコニコバスで通園

◆陳情等

「幼稚園の統廃合に関する陳情書」

陳情者 むつみ会保護者

代表 藤田裕之

審査経過

教育民生常任委員会に審査を付託(継続審査)

第6回臨時会

平成21年第6回那珂川町議会臨時会を10月23日に開催し、次の議案を審議しました。

なお、議案審議後、川崎和郎町長が11月5日をもって退任されることから、任期満了に伴うあいさつがありました。

財産取得

◆町有バス(1台)

(全員賛成 原案可決)

契約の方法

指名競争入札 4社

取得価格

1,468万575円

契約の相手

那珂川町

(有)ヌヴォラーリ

◆スクールバス(1台)

(全員賛成 原案可決)

契約の方法

指名競争入札 3社

取得価格

1,231万2千660円

契約の相手

那須塩原市

栃木いすゞ自動車(株)

那須営業所

一般質問 ここが聞きたい!

紙面の内容は、質問・答弁とも質問者自らが要約、執筆したものを掲載しています。

第5回町議会定例会の一般質問(一問一答方式を試行中)に、7議員が登壇しました。

9月8日(火)の質問者 5名

- 大森富夫 議員 地域経済活性化策及び振興策について 地域医療の充実について
新農業委員会会長の所信について
鈴木和江 議員 公衆トイレの設置と利便性について 限界集落への町の対応について
小林 盛 議員 北沢の不法投棄問題の解決のあり方について
環境と共生するまちづくりについて
川上要一 議員 那珂川町社会体育施設の拡充・整備について
益子明美 議員 那珂川町の小学校外国語活動について 女性専用のカウンセリング事業の実施について 県産産廃最終処分場問題について

9月9日(水)の質問者 2名

- 桑原勇一 議員 地域振興策について 道路整備について 町営・町有住宅について
福島泰夫 議員 町有バスについて 小学校の英語教育について ケーブルテレビについて